<令和6年4/1及び12/31の状況(過年度は年度初めと年度末実績)>

【1号認定】 (3~5歳児 幼児期の学校教育のみ)

L · · J pics	<u>~</u>	(C 0/0/20 -2120/4162	1 1/2/1/	<u> </u>	<u> </u>							
			R	R2 R3		3	R4		R5		R6	
			4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	12/31
	量の見込み(必要利用定員総数)		11		11		11		11		11	
計画	確保内容	認定こども園	20		20		20		20		20	
	唯体內台	幼稚園									2	U
	禾	川用希望者数	9	14	17	23	18	21	10	15	8	12
実績	利用者数	認定こども園	9	14	17	23	18	21	10	15	8	12
		幼稚園	9			23	10					

【進捗と今後の方針】

- ○平成30年度以降は町外の認定こども園及び幼稚園でも1号認定の受入を行っています。
- ○個人的な事情※を除く待機児童数は、令和2~6各年度の4/1調査で0人、10/1調査で0人。
- ○今後も町内こども園での受入体制を継続します。(実績は町外のみ)

【2号認定】 (3~5歳児 保育の必要性あり)

Z- S NO. C. AND PILITARY SCIENCES												
				22	R3 R4		₹4	R5		R6		
			4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	12/31
	量の見込み(込み(必要利用定員総数)		196		213		206		184		79
計画	確保内容	認定こども園	2.	26	226		226		226		226	
		保育園	226		220		220		220		24	10
	利用希望者数		195	196	198	204	193	195	184	188	161	164
実績	利用者数	認定こども園	195	196	198	204	193	195	184	188	161	164
		保育園	195			204	193			100		104

【進捗と今後の方針】

- ○3~5歳児については、年度途中の入所希望にも待機なく応じることができています。
- ○個人的な事情※を除く待機児童数は、令和2~6各年度の4/1調査で0人、10/1調査で0人。
- ○認定こども園、保育園の町内4か所で保育ニーズに対応します。

【3号認定】 (0歳児 保育の必要性あり)

			R	2	F	R3 R4		R5		R6		
			4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	12/31
量の見込み(必要利用定員総数)		32		34		34		32		32		
計画	確保内容	認定こども園	37		37		37		37		37	
		保育園										
		地域型保育事業	15		15		15		15		15	
	禾	川用希望者数	11	33	9	40	10	24	8	33	13	27
実績	利用者数	認定こども園	10	15	5	8	7	11	5	9	8	9
		保育園] '' [J	0						9
		地域型保育事業	1	8	4	9	3	5	3	14	5	12

【進捗と今後の方針】

- 〇女性の社会進出の増加などにより0歳児の入所ニーズが年々高まっています。
- ○個人的な事情※を除く待機児童数は、令和2~6各年度の4/1調査で0人、10/1調査で0人。
- 〇既存の認定こども園、保育園の4か所に加えて、小規模保育園1か所と事業所内保育所(地域枠)
 - 1か所を設置し、保育ニーズに対応できるよう、保育体制の確保に努めます。

【3号認定】 (1~2歳児 保育の必要性あり)

			R	2	R	13	R4		R5		R6	
			4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	3/31	4/1	12/31
量の見込み(必要利用定員総数)		107		100		97		95		92		
計画	確保内容	認定こども園	118		118		118		118		118	
		保育園										
		地域型保育事業	9		9		9		9		9	
	禾	川用希望者数	110	115	102	108	96	99	94	95	105	109
実績	利用者数	認定こども園	87	91	84	89	82	84	86	87	92	95
		保育園			04	09					92	
		地域型保育事業	21	22	16	16	13	13	6	8	11	12

【進捗と今後の方針】

- ○1~2歳児については0歳児と同様、入所二一ズが多い状況が続いています。
- ○個人的な事情※を除く待機児童数は、令和2~6各年度の4/1調査で0人、10/1調査で0人。
- 〇0歳児と同様、認定こども園、保育園の町内4か所に加え、小規模保育園、事業所内保育所の地域枠で保育ニーズに対応できるよう、保育体制の確保に努めます。
- ※各年度の利用希望者数は個人的な事情※の場合を含みます。
- ※個人的な事情とは、育児休業中、求職活動休止、特定の保育所等を希望している場合を言います。